



★もくじ★

〔1〕 1分で分かる姫路河川国道事務所の仕事「所長の一分メモ」
七夕さま

〔2〕 お知らせ
加古川流域委員会が発足します！！

〔1〕 所長の一分メモ file15

7月7日は七夕です。七夕と言えば、織女と彦星が年に一度天の川をわたって出会うという、いわゆる七夕伝説が有名です。

七夕は、5月5日端午の節句など五節句の一つですが、日本では通常梅雨の時期で、七夕の夜空をロマンティックに楽しめるという確率は低いこととなります。しかし本来は旧暦時代の話で今年は8月7日がそれに当たるようです。つまり旧暦では晴れの確率が高いという訳です。天気予報によると今日は満天の星空が期待できるようです。

さて7月7日は「川の日」でもあります。
7月7日は七夕伝説で天の川のイメージがあること、季節的に水に親しみやすい時期であることなどがその理由で、平成8年に決められました。

その背景には、日本が都市化したことによって希薄化した川と人との関係を見直し、川に対する人々の関心を取り戻してもらい、ゴミ問題や水質問題などを流域みんなで考えていこうというねらいとしてあるようです。

古代文明を見ても川は生活の基軸であることは明らかで、川の環境が悪くなると生活にも影響が出ますし、命の問題にもなりかねません。幸い自然環境への関心の高まりとともに、川への関心も年々高まりつつあるようです。

その結果、全国的に川の水質も向上し、生物も増加傾向にあります。しかし、皆さんが思い描く「いい川」にはおそらくまだまだ及ばないのではないのでしょうか。

是非、今晚、天の川をご覧になられたときに、私たちの身近な川のことも思い描いていただき、天地の川すべてが七夕の夜、大勢の人たちの見守る中、美しく流れていく将来がくればいいなと考えています。

〔2〕 お知らせ

国土交通省では、平成9年の河川法改正に伴い「河川整備基本方針」「河川整備計画」を策定することとなりました。

姫路河川国道事務所では、今後20～30年間の具体的な河川の整備内容を示す『加古川水系河川整備計画（国管理区間）』を策定するにあたり、学識経験者等から意見を頂くことを目的とする『加古川流域委員会』を設置します。

つきましては、第1回目の流域委員会を平成20年7月16日(水)に加古川市民会館 小ホールにおいて開催します。

委員会は原則として公開となっていますので、どなたでも傍聴していただくことが出来ます。

